

# 速報 立山6号

## 岐阜第一高校

ササキヒトシ 作

# 「レクイエムの エチュード」

### ○幕間討論

Q.劇中でトッキュウジャーのポーズが出てきていたと思うのですがファンの方がおられるのですか？

A.竜童役としぶき役の子が特撮好きだったのでちょうどいいと思いました。

Q.先輩は現実でも死んでいる？

A.はい、死んでいます。

Q.実際の部室もあんな感じ？

A.普段からみんなふざけていたりいきなりエチュードしたりするのであんな感じなのかもしれません。

Q.松本潤、井上真央といった実在の俳優の名前をだしたのはなぜ？

A.この台本が制作された年に「花より男子」が放送されていたからです。

Q.県大会のときと劇中の歌が変わっていたのはなぜ？

A.先生の趣味です。

Q.何年か前に制作されたということですが、最近の話題が多く盛り込まれていたのは付け加えたということですか？

A.付け加えました。今年面白かったことをみんなまで意見を出して詰め込んだ感じです。



### ○あらすじ

舞台は岐阜県、私立糸貫高校 演劇部。岐阜地区大会を終えた部員達は次の秋の合同公演に向けて様々な即興劇、いわゆる“エチュード”をしながらテーマを探していく。しかし、その部活の会話や発声練習はどこか変だった…。そのわけとは？個性豊かな仲間達と繰り広げるエチュードの中には感動の事実が隠されていた。

笑いあり、涙ありの物語。驚きのラストに胸を打たれます。作品名にも注目してみてください。

### ○客席インタビュー

- ・中島みゆきさんの歌の音響とずれて歌うシーンが面白かった。
- ・最初の「いってきまーす」のシーンでの照明が効果的だった。
- ・部員たちがもめて高(こう)先輩がだんだんと自分が死んだことに気付いていくシーンが印象的だった。
- ・みんなの動きが止まって、先輩だけがしゃべるシーンが印象に残った。
- ・富山県の名産品を言ってくれたのは嬉しかったです。ありがとうございます

岐阜第一高校の皆さん、  
お疲れ様でした！